スポーツツーリズムコンテンツ創出事業
成果発表会

■ 会議概要

日時：令和5年3月1日14:00～17:00

場所：浅草橋ヒューリックホール

〒111-0053　東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル2階 ホール

【次第】

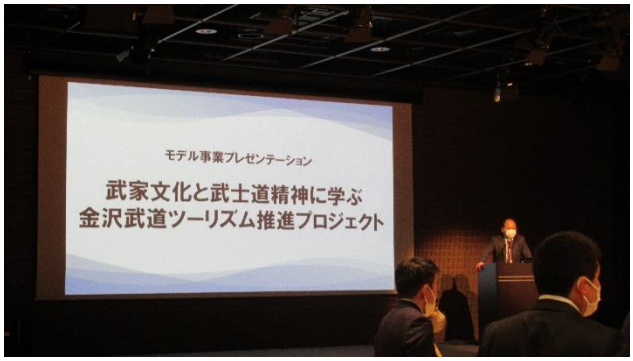
（１）主催者代表挨拶　5分

（２）モデル事業プレゼンテーション15分×7団体　105分

（３）トークセッション　55分

・（資料１）各事業者発表資料

■ 記録写真



Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■ 参加者一覧

	所属・職名	氏名	出欠	備考
委員	一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構　会長 / 大阪体育大学　学長	原田　宗彦	出席	
	中京大学　スポーツ科学部　准教授	伊藤　央二	出席	
	東日本旅客鉄道株式会社　千葉支社地域共創部　地域連携ユニットチーフ	利渉　敏江	出席	
	株式会社アイサイト　代表取締役	馬場　誠	出席	
	淑徳大学　経営学部　観光経営学科　教授	朝倉　はるみ	出席	
	一般社団法人　日本アーバンスポーツ支援協議会　専務理事	針谷　和昌	出席	
モデル事業者 武道	FM久米島株式会社	宇江城 久人	出席	発表者
	W＆W	冨澤正行	出席	
	株式会社JTB営業四課	橋本純樹	出席	
	株式会社TABIKYO JAPAN	羽田 明史	出席	発表者
	株式会社イースト（再委託先）	安藤 みほ	出席	
	合気道田辺道場	五味田　潤一	出席	
	株式会社地球の歩き方	弓削　貴久	出席	発表者
	Ageshio Japan 株式会社	古田　桂一	出席（リモート）	
	株式会社パソナ	上田 ちなみ	出席	発表者
	株式会社パソナ	波多野 茜	出席	
	株式会社パソナ	川本栄子	出席	
モデル事業者 スノースポーツ	株式会社北海道二十一世紀総合研究所	小川 貴大	出席	発表者
	株式会社アット	秋山　義彦	出席	
	北海道経済産業局	高橋　司	出席	
モデル事業者 サイクル	一般社団法人能登半島広域観光協会	楠　茂浩	出席（リモート）	発表者
	株式会社エイエイピー	工藤 栄一	出席（リモート）	
モデル事業者 アーバンスポーツ	横須賀市文化スポーツ観光部企画課	北山　剛	出席	発表者
	横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課	松浦　政行	出席	
	横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課	関口　泰佑	出席	
	横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課	花木　亮介	出席	
	横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課	吉田　愛美	出席	
	株式会社JTB 横須賀支店	歳常　拓也	出席	
スポーツ庁	参事官(地域振興担当)	田中　一明	出席	
	地域スポーツ振興調査官	田中　聖也	出席	
	参事官(地域振興担当)　付　専門職	片岡　章	出席	
	参事官(地域振興担当)　付　専門職	岡田　郁也	出席	
事務局	株式会社JTBコミュニケーションデザイン　エリアマネジメント部　プロモーション事業局	西山 善之	出席	
	株式会社JTBコミュニケーションデザイン　エリアマネジメント部　プロモーション事業局	田丸　裕子	出席	
	株式会社JTBコミュニケーションデザイン　エリアマネジメント部　プロモーション事業局	加茂下 数馬	出席	
	株式会社JTB　スポーツマーケティング事業部　営業第二課	江草　道次	出席	
	株式会社JTB　スポーツマーケティング事業部　営業第二課	田中　悠貴	出席	

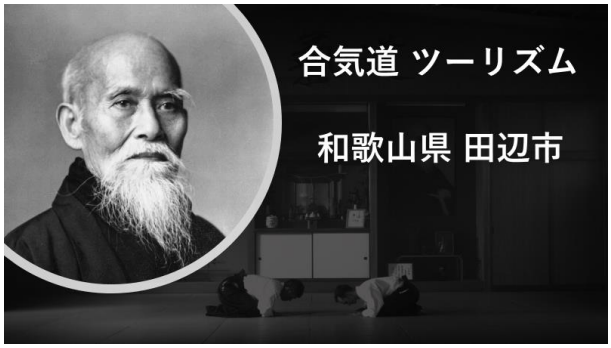
Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

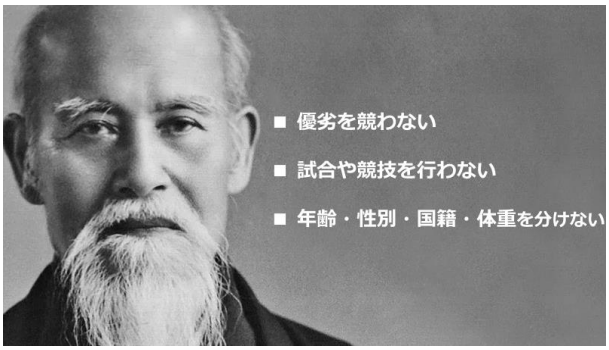
■ 実施プログラム

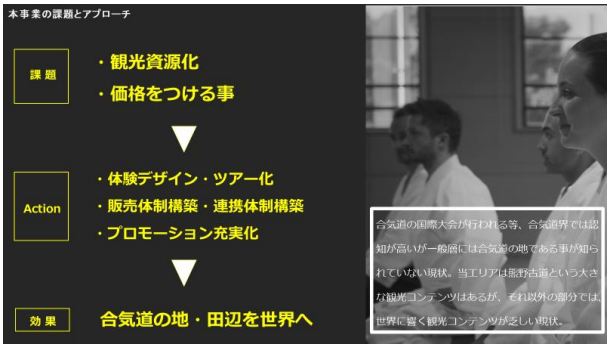
TIME	LAP	プログラム	内容	配信方法	備考
13:40 ～ 14:00	20分	**スタンバイ**	13時40分よりオンライン配信開始	タイトル スライド	
14:00 ～ 14:05	5分	**主催者代表 挨拶**	**<u>主催者代表挨拶</u>** スポーツ庁 参事官(地域振興担当) 田中一明氏	LIVE (会場)	
14:05 ～ 15:50	105分	**モデル事業 プレゼン テーション**	**<u>取組内容の成果発表</u>** （7団体・各団体15分を想定） ----- ①武道ツーリズム：株式会社TABIKYO JAPAN ②武道ツーリズム：武家文化と武士道精神に学ぶ 金沢武道ツーリズム ③武道ツーリズム：株式会社パソナ ④武道ツーリズム：FM久米島株式会社 ⑤アーバンスポーツツーリズム：横須賀市 ⑥スノースポーツツーリズム：株式会社北海道二十一世紀総合研究所 ⑦サイクルツーリズム：能登半島広域観光協会 -----	LIVE (会場)	・各団体ごとに登壇し発表 ・１団体ごとにMCによる紹介コメント有り ・スライド送りは発表者本人
15:50 ～ 16:05	15分	**休憩**		タイトル スライド	
16:05 ～ 17:00	55分	**トーク セッション**	**モデル事業のプロジェクト委員によるトークセッション** モデレーター：伊藤委員 パネリスト　：原田委員、利渉委員、馬場委員、朝倉委員、 針谷委員 **<テーマ>** **アフターコロナのスポーツツーリズム、** **スポーツによるまちづくり**	LIVE (会場)	

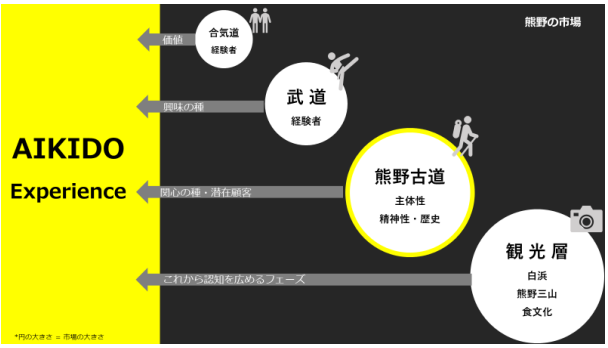
Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

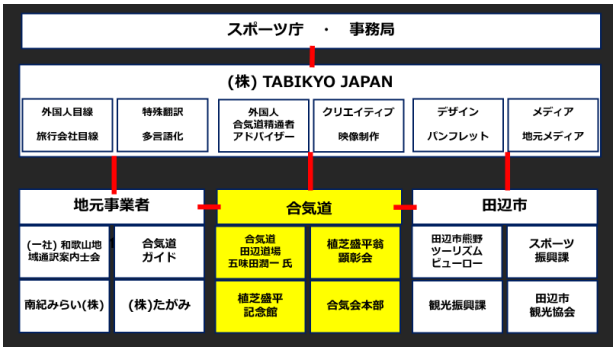
■会議資料／株式会社TABIKYO JAPAN①





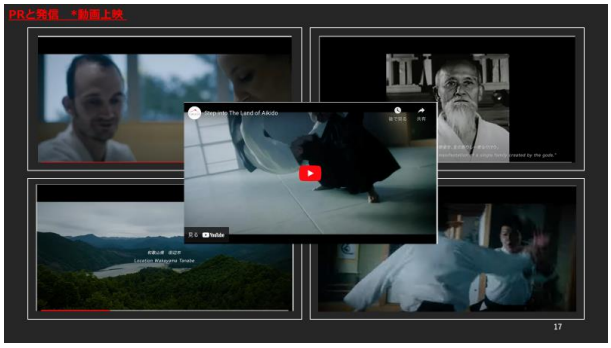






Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／株式会社TABIKYO JAPAN②



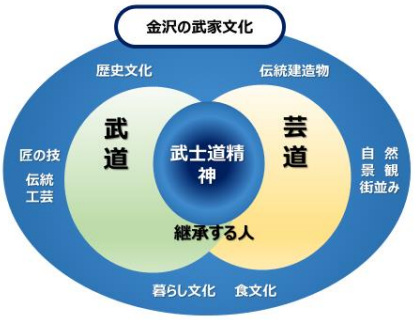
Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム①

武家文化と武士道精神に学ぶ
金沢武道ツーリズム

㈱地球の歩き方
総研　弓削　貴久

「金沢の武家文化」を核として、武道と芸道、その両道の根底に流れる「武士道」の精神を活用し、それらを受け継ぎ、継承してきた人々と来訪者を繋いで、金沢を「日本の本物がある特別な場所」として「日本の旅の目的地」となるコンテンツの造成を行った。



金沢の魅力とは・・・

兼六園

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム②

ひがし茶屋街

長町武家屋敷

金沢は、**加賀百万石**と呼ばれた城下町。
当時の風情が現代にも残った街並みが
魅力の一つとなっています。

サムライ
（剣道）（弓道）
体験

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム③

サムライ体験が、
金沢の魅力を広げる。

「武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズムの推進」を目的に、
さまざまな事業者、メンバーが集まって実施したプロジェクト

事務局及び全体統括
㈱地球の歩き方

コンテンツ開発
㈱丸一観光
Ageshio Japan㈱

旅行商品販売
EXO TRAVEL
Beauty of Japan
Emilia Travelなど

広報･PR
Good luck trip
Gaijin Pot

コンテンツ事業者
㈱四十万谷本舗
彩士館
弓道連盟／石川県立武道館

協力･連携
金沢文化スポーツコミッション
一般社団法人金沢市観光協会
金沢市　観光政策課

取組内容

1.コンテンツ造成　　弓道体験、剣道体験　刀剣見学&居合

2. ガイド研修　　オンライン研修、実地研修

ターゲット　**欧米豪のモダンラグジュアリー層**

○価値観
文化、起源、遺産、スタイル、独自性、ほんもの、質→新しいことへの挑戦、贅沢より経験、自分にとっての意義を重視

○旅へのニーズ
本物の体験、一生に一度の体験、エコツーリズム、ボランツーリズム、サスティナビリティ

武道を目的に訪日するコア層、日本の文化･歴史等に関心があるライト層

武道を目的に訪日する「コア層」、日本の文化･歴史等に関心がある「ライト層」に向け。

金沢市の地域資源は、**ラグジュアリー層のニーズにも対応**しており、その中でも特に、**「文化」や「本物の体験」等に関心の高い「モダンラグジュアリー層」のニーズ**に対応できる。さらに武家文化と密接にかかわりがある武道は十分訴求力がある。

“ 造成にあたって

本物感　＝　特別感

楽しめること　＝ 旅の醍醐味の一つ

思いを知る　＝　旅行者のニーズに応え、作り手の思いも伝える。 ”

相互理解が良い交流を生み互いの満足度につながる

自信をもって、世界中の旅行者に提供できる素晴らしいコンテンツになりえる

～SAMURAI文化のまち「Kanazawa」で体験する「弓道」～

【体験内容】
- 日本発祥の武道にフォーカス
- スポーツの側面と日本的な精神世界を併せ持つ「弓道」を体験
- 石川県弓道連盟の会員が丁寧にご指導します
- 袴に着替えて体験します
- 的に向かって矢を射る体験をします（4本）
- 修了証明書交付します。

【体験時間】
午前の部：10:00～11:30　午後の部：13:00～

★袴の着装や、実際に的に弓を引きます
★手本の演武をご覧いただけます
★「スポーツの側面」と「日本の精神文化」が理解できます
★終了証を交付します・記念写真も撮影できます

BUDOツーリズム SIT

～SAMURAI文化のまち「Kanazawa」で体験する「弓道」～
【体験内容】
- 日本発祥の武道にﾌｫｰｶｽ
- ｽﾎﾟｰﾂの側面と日本的な精神世界を併せ持つ「弓道」を体験
- 石川県弓道連盟の会員が丁寧にご指導します
- 袴に着替えて体験します
- 的に向かって矢を射る体験をします（4本）
- 修了証明書交付します。

【体験時間】
午前の部：10:00～11:30
午後の部：13:00～14:30
※体験は弓道着に着替え、石川県弓道連盟会員が礼儀作法、姿勢から実際に的むかって矢を射るまでの一連の動作である射法八節を指導します

【ハイライト】
★袴の着装や、実際に的に弓を引きます
★手本の演武をご覧いただけます
★「スポーツの側面」と「日本の精神文化」が理解できます
★終了証を交付します・記念写真も撮影できます

令和4年9月25日現在

内容	弓道を通じて、BUDOを学ぶ体験		
設定日	（土）・（日）・（日本の祝日）を除く平日		
開催場所	集合場所:兼六園弓道場または石川県立武道館 解散場所：同上		
体験時間	集合時間：午前：9：50　午後：12：50 開始時間：午前：10：00　午後：13：00 （所要時間：約1時間30分）		
貸切・個室対応	可	貸切可能人数	6名
予約受付締切	受付は6ヶ月前～2週間前		
予約方法	電話・メール		
決済方法	銀行振込対応		
料金(販売価格)お一人様	2名：28,000円・3名：24,000円・4名：22,000円・5名：21,000円 6名：20,000円		
キャンセル規定	取消日（利用日の前日から起算） 31日前～21日前・・・タリフ価格の30% 20日前～7日前・・・タリフ価格の50% 6日前～当日・・・タリフ価格の100%		
最少催行人数	2名	最大受付人数	6名
対応言語	日本語	通訳ガイド	ガイドが必要な方はご連絡下さい
含まれるもの	体験料・足袋・保険・修了証		
含まれないもの	・移動のためのバスやタクシーなどの専用車が必要な方はお問い合わせください		
備考	◆インバウンドの受け入れ・・・可 ◆募集型ツアーの受け入れ・・・可 ◆インバウンド時の英語ガイドの同行必要有無・・・必要		
実施事業者	株式会社　丸一観光	担当者	吉岡　一栄（kazue Yoshioka）
問合せTEL（対応時間）	076-266-4401 月～金曜　9:00～17:45 （土日祝日及び年末年始は休み）	問合せ	yoshioka@maruichi-gp.co.jp
詳細URL	https://www.maruichi-gp.co.jp		

23

～SAMURAI文化のまち「かなざわ」で体験する「剣道」～

【体験内容】
- 日本発祥の武道にﾌｫｰｶｽ
- スポーツの側面と日本的な精神世界を併せ持つ「剣道」を体験
- 剣道7段の榎館長が丁寧に指導します
- お面・籠手を着用します
- 講師の実技も実際にご覧いただけます
- 修了証明書交付します。

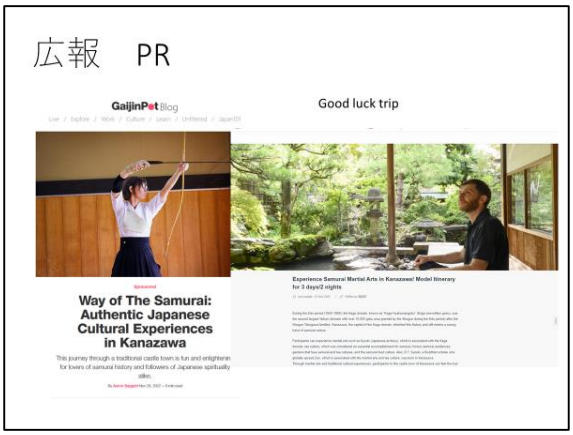
1剣道体験（60分）
・礼の仕方（神道・仏教・儒教）
・竹刀の持ち方（刀の意味）
・刀の構え方（上段・中段・下段・脇構え・八相構え）
・剣道の実践（足さばき・素振り・面打ち・小手打ち・胴打ち）
・面打ちの実践
2剣道観戦（15分）
・日本剣道形（太刀7本・小太刀3本）
・剣道の稽古
3記念撮影と防具鑑賞（15分）

ハイライト
★刺子・袴の着装や日本刀を意味する竹刀で相手を打つ（切る）体験で、サムライ気分を体感
★剣道の真剣味と緊迫ある実演

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム④

モデルプラン



Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム⑤

Fam trip 武道体験
動画でご覧ください

海外エージェントとのオンライン商談

Asia Travel Pacific Journey 社　/　Asia 365社

いずれも予想を超える高い評価。

「ヨーロッパの旅行者にとって金沢で見られるアーキテクチャや伝統的な街並みは非常に好まれる。また、FIT向けの独特なコンテンツとして売りやすい。」

"金沢は既に販売しているが、今後とも金沢ならではの独特な体験やFIT向けの商品を増やしたいと思っていた。とてもいい"

JAPAN SPORT TOURISM

【スポーツツーリズムコンテンツ創出事業】テーマ「武道ツーリズム」
事業名：武家文化と武士道精神に学ぶ

記入日： 2023年 2月27日
事業者：武家文化と武士道精神に学ぶ金沢武道ツーリズム

9）KPI（初期）	10）KPI（中間）	11）KPI（最終報告）
A.地域への関心度、参画度、愛着度向上 ①関心度(勉強会参加者数)・**50名以上** ②金沢武道ツーリズム参画度・**50%以上** ③金沢「武家文化」への愛着度・**70%以上**	**A. 地域への関心度、参画度、愛着度向上** ⇒12月1日開催の金沢武道ツーリズムセミナー参加者数で把握する。	**A. 地域への関心度、参画度、愛着度向上** ①関心度:勉強会参加者数・**61名**（リアル26名／オンライン35名):**122%** ②金沢武道ツーリズム参画度:**70%** ③金沢「武家文化」への愛着度:**100%**
B.地域の価値波及効果①顧客への推奨意向・**80%以上** ②送客意向・**70%以上**	**B. 地域の価値波及効果** ⇒FAMTripと 国内外オンライン商品セミナーで把握する。	**B. 地域の価値波及効果** **〇FAMTrip①顧客への推奨意向 :100%** **②送客移行:100%** **〇オンラインセミナー：6社**
C. コンテンツ造成数・3コンテンツ以上	**C. コンテンツ造成数⇒3コンテンツ/100%達成**	**C. コンテンツ造成数** **〇3コンテンツ/100%**
D. 販促活動の達成度①オンラインセミナー参加者・**6社以上** ②OTA掲載数・**2件以上** ③メディアでの情報発信数・**35,000pv**	**D. 販促活動の達成度**⇒100%	**D. 販促活動の達成度** ①オンラインセミナー参加者**15社/100%** ②OTA掲載数 **〇2件/100%** ③メディアでの情報発信数 **53,391pv**

12）地域資源（自然・文化・人的）を活かす工夫点

[武家文化の活用] 当事業を通じ、受け手側、送客側両方の参加者から、武家文化が浸透している金沢で海外の方が興味を持つ「サムライ」を体感できる武道ツーリズムコンテンツができたことに大きな可能性を感じたという声を頂いた。今後更に、インストラクターの説明や指導の手順など、今回参加者からの意見を取り入れ、金沢の武家文化を核とした武道ツーリズムとしてブラッシュアップを図っていく。
[茶道との連携] 今回、金沢最古の茶室「瀧雪亭」での茶道体験も高評価を得た。茶道と武道の関係は深く、所作にも表れているところから、今後、指導者同士の交流を深め、金沢武家文化における「武道×茶道」を確立し、金沢ならではのコンテンツとして育成してきたい。

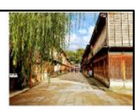
13）将来的に国内外に選ばれるコンテンツになり得るための工夫点

【サムライ(武士)をテーマとしたストーリー作り】 FAM参加者から「サムライへの興味があるインバウンド観光客は多いため初めに金沢や加賀藩士の歴史など全体を説明する機会があれば「金沢ならでは」のストーリーがわかりやすくなる」という要望をいただいた。金沢のサムライに関するストーリーを整理し、より感動いただける武道体験へと導いていくことで、「日本で本物のサムライになるなら金沢へ」と発信できるように取り組んでいきたい。
【本物、本質の追求】 当事業において、金沢には「本物」や「本質」を求めるモダンラグジュアリー層に響く地域資源があることを確認することができた。より、満足度を高め、金沢を日本での特別な場所とするために、武道、芸道の師範、工芸作家や、料理人、生産者等と交流する場を盛り込めるよう、受け入れ側の連携強化、協力体制の確立に取り組み、「本物、本質に触れる旅」を提供する。

2023年現段階の予約状況

- AGT名：TokyoWay　1件　　　　　12名の申込
- 〇日程：2023年　6月7日（水）
- 〇体験名：Kendo Experience (Private)
  〇人数：大人6人　（6歳のお子さんを同伴）
  〇国籍：アメリカ
- AGT名：EXOトラベル　２件
- 〇日程：2023年5月15日（月）
  〇体験名：Kendo Experience (Private)
  人数：2名+ガイド
- 〇国籍：イギリス
- 〇日付け：2023年8月1日（火）
- 〇体験名：Kendo Experience (Private)
  〇人数：4名+ガイド
  〇国籍：イギリス

次年度に向けて　すでに自走中



情報発信　Goodlucktrip サイト、OTAサイトの問い合わせ

連携して売る　金沢市観光協会主催によるエージェント向けセミナーにて紹介

有難うございました。

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／株式会社パソナ①

スポーツツーリズムコンテンツ創出事業

成果発表報告

2023年３月１日
株式会社パソナ

アジェンダ

PASONA

1）取組の概要

2）KPI到達状況

3）取り組み内容と成果
①空手ツーリズムの造成
②販売・PR戦略の策定と実行
③地元事業者・地域の巻き込み

4）次年度以降の自走化に向けた課題・取り組み案及び事業体制

2

1）取り組みの概要（サマリー）

PASONA

本事業で取り組んだ内容を以下に記載する。

現状の課題	施策	具体的内容
①地域の歴史や文化、食を取り入れた外国人向けコンテンツとして提供できていない（魅力的な地域資源の認識不足）	**空手ツーリズムの造成** ・コンテンツ造成 ・モニターツアーの実施 ・専門家の招聘	・空手xZENx日本の精神性を繋いだ淡路島の唯一無二のコンテンツを設計 ・台湾、欧米系モニターを招聘して各コンテンツを体験し、ブラッシュアップに向けたフィードバックを収集 ・海外富裕層向け販売に精通している専門家2名を招聘してファムツアーを実施。ツアーのブラッシュアップ含め、富裕層向けのコンテンツ造りのノウハウ、BtoB向け販売に向けてのポイントを吸収。
②淡路島はインバウンド需要を取り込めていない（PR不足）	**販売・PR戦略の策定と実施** ・販売準備・販売 ・インフルエンサーの招聘	・富裕層向けの販売に向けて次年度以降の販売経路を整理。また、淡路島での空手プログラムのローンチを周知するためOTA掲載への掲載を実施 ・計5名のインフルエンサーを招聘。それぞれの媒体で発信してもらい、空手ツーリズムならびに淡路島の魅力を発信
③地域のプレイヤーやインバウンド受け入れのモチベーションが育っていない（地域人材育成不足）	**地元事業者・地域の巻き込み** ・協議会の開催 ・インバウンド受入体制整備 ・地元事業者向け報告会の実施	・淡路島三市の関係者を巻き込んだ協議会を発足し、計4回開催。地域が感じる課題を吸い上げる。 ・モニターツアー参加者からのコメントを各事業者に提言書としてフィードバック ・地域事業者向けに、淡路島の魅力発信と受入体制整備についてのセミナーを開催 ・多言語シートの作成、地域事業者への配布 ・地域事業者を巻き込んだ事業報告会を実施し、インバウンド誘致に向けたPR施策・コンテンツ造成のノウハウを共有

3

2）KPIと到達状況（サマリー）

PASONA

事業で設定したKPIについては概ね達成の目途がついている。（2月24日時点）

各KPI到達に向けた具体的施策、測定方法については後ろのページにて説明。

KPI	項目	数値	到達状況
	① 送客市場におけるSNSマーケティングのリーチ数	① 100万リーチ	① SNSマーケティング・WEB媒体での発信　1,200万リーチ到達
	② OTAサイトへのコンテンツ等の掲載数	② 2社（各社2件）	② 台湾マーケットに強いKLOOK、KKDAY2社への掲載予定
	③富裕層向けコーディネーター（専門家）によるコンテンツのブラッシュアップ	③1件（新規設定）	③ 2名の専門家を招聘したファムトリップを実施し、ブラッシュアップコメントを回収
	④インバウンド向け受入体制の整備をした会社（店舗）数	④10件	④ 22件
	⑤地域への関心度、参画度、愛着度の向上	⑤3%UP	⑤当初想定していた指標が年度内の取得が難しいため、セミナーにてインバウンド参画への関心度をヒアリング。「関心が高まった」が75%、「非常に高まった」が25%と関心の高まりがうかがえた。
	⑥地域住民（地域外住民を含む）の行動変容	⑥10件	⑥10件

4

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成

PASONA

日本誕生の地で、
日本人の精神世界に触れる
特別な空手体験

空手 X **淡路島**

5

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成

PASONA

なぜ淡路島で空手？-私たちの空手のとらえ方

スポーツ・競技として注目を集めている空手であるが、その魅力は**精神性**にもある。

空手とは力の強さではなく、**武士道精神（＝心）**を養うもの

【スポーツとしての空手】
・組手（対人に対し、突き・蹴りなどの技でポイントをとる）
・形（相手をイメージして、技を受けたり攻撃したりする演武）

【武道としての空手】
・礼儀や忍耐力、そして心を育てる
・武士道の精神を養うことで自己を確立することができ、謙遜の精神を学ぶ
・空手は形と組手や流派が様々であるが、根底にある精神性は同じ。
⇒スポーツであるのに、
精神性での成長・学びがある。これが、海外でも武道が人気な理由の一つである。

6

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成

PASONA

なぜ淡路島で空手？-私たちの空手のとらえ方

空手は武道の中でも「**禅**」との結びつきが非常に強いという特徴を持つ

そもそも禅とは何か？
自分自身の内面に集中し、ほかに**何も考えないようにすること。**
無我の状態になること。

海外でも注目が集まる
・Apple創業者のスティーブジョブス
・マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ
・シリコンバレーのオフィス内でもセッションが行われ、業務中でもマインドフルネスを高められるような取り組みがなされる

心をクリアにする、
リトリートメント的要素。
自分と向き合う時間。

禅が空手とどう結びつくか？
空手では禅(黙想)ではじまり、禅で終わる練習スタイルが多い。
理由として、鍛錬を積む上で、自分自身の体を知るということが重要であり、すなわち自分に向き合える・自分自身に意識を集中する状態を作るということが基礎となる。
雑念を捨てて集中する状態を作り出す。呼吸に注意を向けたり、体内の血液の循環を感じたりするだけでなく、頭も体も全集中させるというような禅の要素が空手において重視されている。

7

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成

PASONA

なぜ淡路島で空手？-私たちの空手のとらえ方

空手と禅の結びつきという空手の本質を活かしつつ、スポーツ（動き）としてではない**武道の新しいアプローチに挑戦。**

空手：武士道精神／伝統／鍛錬

・心を整理する
・呼吸に注意を向ける
・自己の身体との対話

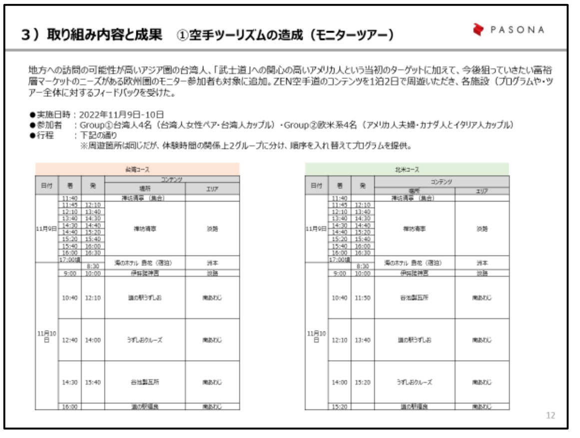
禅：無我の状態に置く／目的を持たない

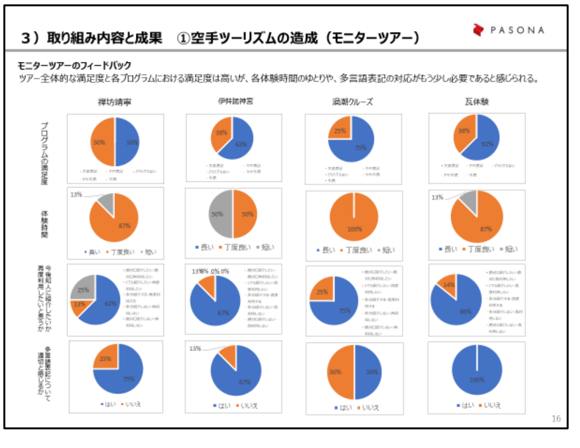
・空手を通して自分と向きい見つめ直す時間
・日本や日本人のもつ精神性に触れてもらう体験

8

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／株式会社パソナ②





Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

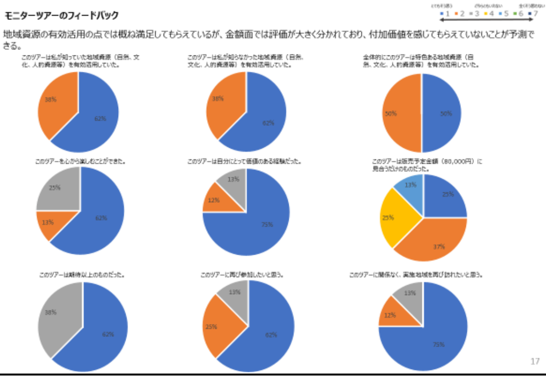
■会議資料／株式会社パソナ③

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成（モニターツアー）

PASONA

モニターツアーのフィードバック

地域資源の有効活用の点では概ね満足してもらえているが、金額面では評価が大きく分かれており、付加価値を感じてもらえていないことが予測できる。



17

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成（専門家招聘）

PASONA

将来的な富裕層（高所得層）をターゲットとした販売に向けて、「海外の富裕層向け」という目線でのコンテンツに対するフィードバックをいただくため専門家を招聘。いただいたフィードバックはツアーコンセプト、次年度向け営業・ＰＲ戦略に反映。

- ●実施日時：2023年1月16日-17日
- ●参加者　：羽田 明史 氏（株式会社TABIKYO JAPAN)、小形 真莉恵 氏（JTB Global Marketing & Travel Inc.）
- ●行程　　：下記の通り

2023/1/16（月）

日付	発	着		場所	プログラムの狙い
		11:40~50	集合	道の駅福良	
	12:10		乗船	うずしお	[illegible]
		13:10			
	13:20		移動	うずしおクルーズ→道の駅うずしお	
		13:40	昼食	道の駅うずしお	[illegible]
	15:00		移動		
		15:30	瓦割り体験	[illegible]	[illegible]
	16:00		移動	瓦→島花ホテル	
		16:50	ホテル到着	島花ホテル	
	17:15		ホテル視察		[illegible]
	17:30		フィードバック		

2023/1/17（火）

日付	発	着		場所	プログラムの狙い
1/17（火）	8:30		出発	ホテル	
		9:10	伊弉諾神宮にて視察		[illegible]
	9:50		移動	伊弉諾神宮→禅坊靖寧	
		10:30	禅坊靖寧	禅坊靖寧	
		11:00~12:00	空手		
		12:20~13:40	昼食	フィードバック	
	14:00		終了		

18

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成（専門家招聘）

PASONA

【ファムツアーの様子】

19

3）取り組み内容と成果　①空手ツーリズムの造成（専門家招聘）

PASONA

【フィードバックと反映】

フィードバック（抜粋）

空手のコンテンツとコンセプトに関して
- **空禅坊靖寧という心の落ち着きを社会にもたらすコンセプトとの融和として武道という日本的なアプローチをとっている**と感じた。
- **武道の「精神性」であれば触れられる、実際に空手の稽古も体験できる**ので、本物の武道に触れられると言って差し支えないと思う。
- 空手の**技を学ぶのではなく「精神」を学ぶという面をしっかりと伝える設計が大事**だと感じる。
- 空手のコンセプトとして気の通い合いがある場合、その**気の通わせる先として、淡路島の職人、武道家、宗教者(宮司)、一次産業従事者など淡路に欠かせない"ヒト"にもフォーカスを当てると魅力に深みが出る**だけでなく唯一性も追加されると感じた。

富裕層向けツアーとしてのポテンシャルについて
- ホテルごとの特徴をふまえたリストをして選んでもらえるようにする（日本人の価値観で決めない）
- コンテンツも必ず行く場所とオプションを分けて、選択肢を広げる（とにかくニーズに沿って柔軟に対応できる体制をつくること）

継続性に関して
- 特に**地域の人材資源活用の検討が魅力**と感じた。

PRについて
- 営業の際にはファムツアーや現地に来てもらって案内するのがベスト、ただいずれにしても良い写真の素材提供、映像を用意して**ビジュアルで訴える**ことが重要

反映ポイント

ツアーコンセプトやストーリーメイキングの方向性に活かす
各事業者の思いや歴史にもフォーカスし、単調な体験ではなく本物体験として各コンテンツとそのストーリー性を更に引き出す。

ツアーコンテンツの再編成
富裕層向けホテルは様々なため、ホテルは別途選定リストにて提案し、また渦潮クルーズはオプションでツアーへの組み込みを可能とすることにより周辺地域までの活性にもつなげていく。

コンテンツにかかる講師育成と強化
マニュアルを作成し、淡路島在住の先生を中心に地域内の他の空手家にも講師となっていただけるよう体制を整え、ツアー商品の販売を見据える。

動画の作成
海外のツアーオペレーター等BtoB販売をしていくには動画等ビジュアルで訴える営業ツールが必要

20

3）取り組み内容と成果　②販売・PR戦略の策定と実行（OTA等での販売）

PASONA

空手ｘ禅（リトリートメント）という新しい武道のアプローチに対する反応を見るため、海外の旅行者リーチできるOTAサイト、並びに自社のHPでもZEN空手道（単発のプログラム）の販売を開始。（事業終了後以降）

①OTA掲載
台湾マーケットに強い2社のサイトへのコンテンツ掲載を実施。　　※両サイトとも英・中・日の３言語を中心にプランを展開

kkday
3月1日頃
掲載開始。
3プラン掲載。

klook
3月1日頃
掲載開始。
3プラン掲載。

②禅坊靖寧自社サイトでの販売：禅坊靖寧公式サイトでも掲載及び販売開始

21

3）取り組み内容と成果　②販売・PR戦略の策定と実行（インフルエンサーを活用したPR）

PASONA

空手プログラムだけではなく淡路島そのものへの興味喚起につながるようZEN空手道ツアーに組み込んでいる各施設の個別の情報発信を行った。

【発信に協力いただいたインフルエンサー】

Tsai Yi-Pin 氏	抹茶団子 氏	Patricia氏	Megan氏	佐藤 真理子氏
国籍：台湾 得意な媒体： WEBメディア	国籍：台湾 得意な媒体： Facebook,メディア フォロワー：16万人	国籍：アメリカ 得意な媒体： TikTok フォロワー：83.5万人	国籍：アメリカ 得意な媒体： TikTok フォロワー：41.3万人	国籍：日本 得意な媒体： WEBメディア 雑誌
（特徴・選定理由） 地方創生・地域デザインのインフルエンサー。感性が高く、洗練された施設と相性がよい。台湾のメディアへの掲載を強みとする。それらのメディアは感性が高い中間層が富裕層が良く読む媒体であるため、ターゲットとなる人々にアプローチできると想定。	（特徴・選定理由） 日本の旅情報の発信を得意とする。居住地の京都では地元メディアに露出するなどの活躍の幅が広い。日本の神社の研究をしているため今回のツアーコンセプト（日本の精神性）と相性が良いと想定して依頼。	（特徴・選定理由） 日本の文化を外国人目線で発信するティックトッカー。 富裕層向けではないが、ZENやマインドフルネスに興味・関心が高い20-30代にリーチができるインフルエンサーとしてＺＥＮ空手道の発信をメインで行っていただいた。	（特徴・選定理由） 日本の文化を外国人目線で発信するティックトッカー。 淡路島在住。 招聘したインフルエンサーの中では最年少であり、発信力が高いため普及力に期待。	（特徴・選定理由） ヨーロッパを拠点に雑誌やメディアに寄稿するフリーライター。 自身も長く剣道をやっていたことから武道に精通し、ヨーロッパ向けに剣道関連の記事掲載の経験もあり。「精神性」という観点でつなぐ空手と淡路島に共感いただいた。
台湾の旅行関係のメディアへ記事を１つ投稿。	Facebook上に禅坊靖寧のZEN空手道体験含め、計5か所に関する記事5つを投稿。	ZEN空手道のプログラムをTikTok上で1回投稿。	観光施設をTikTok上で3コンテンツ投稿。	記事作成、投稿準備中
合計リーチ数(2/1時点) 8,700閲覧数	17.7万リーチ	8万リーチ	1,180万リーチ	

22

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（協議会の開催）

PASONA

協議会（実行委員会の発足）

地域内の連携を図りながらコンテンツの造成を行うために、淡路島の観光関連の関係者で構成した協議会を結成。定期的な開催を経て地域の意見を吸い上げ、事業への反映を行った。

※実施計画書内、また貴庁向け報告内では「協議会」としているが、協議会構成メンバーに対してはより会議体のイメージを持っていただきやすくするよう、「淡路島における武道ツーリズムの実行委員会（通称　実効委員会）」として発足。

【構成メンバー】
- 株式会社パソナ　グローバル事業本部
- 淡路島観光協会
- 洲本商工会議所
- 淡路市
- 洲本市
- 南あわじ市
- 島島価値創造事務所

◀協議会（実行委員会）発足にあたり、文面にて関係各所に通知、参画依頼を実施。

【開催概要】

	日時	場所	テーマ
第1回　淡路武道ツーリズム実行委員会	2022/7/11（月） 14:00-15:00	淡路島観光協会 事務所内	実行委員会のメンバー紹介、 事業の紹介と今後の動きの報告
第2回　淡路武道ツーリズム実行委員会	2022/9/12（月） 15:00-16:15	株式会社パソナ イオン志筑オフィス	空手ツーリズムコンテンツのご相談 モニターツアー実施に向けての報告（共有）
第3回　淡路武道ツーリズム実行委員会	2023/1/18（月） 10:00-11:00	オンライン	モニターツアー実施の報告 セミナーのご案内
第4回　淡路武道ツーリズム実行委員会	2023/2/22（水） 13:30-14:30	オンライン	当事業に関する最終報告

23

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（協議会の開催）

PASONA

協議内容（サマリー）

	発言内容	反映内容
第1回　淡路武道ツーリズム実行委員会	※淡路島観光協会及び洲本商工会議所より 南あわじ市の渦潮は、世界遺産登録も目指しており渦潮クルーズは淡路島としても誇れる観光スポットである。	モニターツアーツアーの行程内に、渦潮クルーズを入れる
	※淡路島観光協会より 空手の講師であれば、島内に極真空手の道場がある。	島内極真空手道場の先生にご連絡し、当事業での協力を要請。
	観光協会より 禅坊靖寧で観光客をひきつけるのは効果的である。	ツアーのメインとして、禅坊靖寧を組み込む。
第2回　淡路武道ツーリズム実行委員会	洲本商工会議所より 洲本エリアでのコンテンツを増やし、島内でのバランスを保つと良い。	ツアー中の宿泊先として洲本エリアを選定。
	南あわじ市より ツアーを2種類行っても良いのではないか。	3パターンのモデルツアーを検討 （のちにそのすべての要素をまんべんなく取り入れた形として1つの形に落とし込んだ）
	※淡路島観光協会より ツアーを1泊2日で行うのであれば、1日が禅坊靖寧で2日目は淡路島の楽しい部分を詰めて淡路島の魅力を伝えたらよいのではないか。	アドバイスを反映した行程を作成。
第3回　淡路武道ツーリズム実行委員会	該当なし	
第4回　淡路武道ツーリズム実行委員会	該当なし	

24

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.

■会議資料／株式会社パソナ④

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（インバウンド受入体制整備）

PASONA

1.地域事業者へのフィードバックの実施

参加者からの意見や感想を提言書としてモニターツアー時に訪問した各事業社へ渡し、フィードバックを実施。提言書やモニターツアーでの受入を機にインバウンド受け入れの意識が向上し、体制整備の強化を実施された。

【提言書】

【各事業社の行動変容】

○谷池製瓦所
- 通訳機器の導入
- 体験同意書の英語版の作成
- 体験説明動画の英語・中国語字幕導入

○禅坊晴寧
- 多言語ページの精査
- 提供資料の英語版作成

25

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（インバウンド受入体制整備）

PASONA

2.インバウンド受け入れ態勢整備セミナーの実施

地元の観光事業者にアピルを行ったところ、外国人観光客に対する**淡路島の知名度は低く**、来島数も少ないため**外国人を受け入れ慣れていない**ことが課題としてあがった。そこで、本セミナーでは、**魅力的なコンテンツの造成、効果的な集客の手法、外国人の特性に合わせた受け入れ体制の整備**について観光業関係者に講義することで、**淡路島を知ってもらい、来てもら う仕組み作り促進することを目的として実施した。**

【開催概要】
開催日時：1月18日（水）14:00～
開催時間：約120分
開催場所：パソナ志筑オフィス　兵庫県淡路市志筑新島10-2 イオ ン淡路店3F
参加対象：淡路島観光協会、淡路島の観光関連事業者(コンテンツ企画者、プロモーション担当者など)

時間	登壇者	コンテンツ詳細
5分	開会挨拶	
40分	伊勢志摩観光コンベンション機構 岩橋氏	テーマ：ターゲット属性の設定とコンテンツ造成 目的：淡路島の価値に理解のある顧客層をターゲットとして定めることで、効果的なコンテンツを造成する。 構成： ・ターゲット国の設定方法 ・ターゲット国に適したコンテンツ ・淡路島におすすめのターゲット国とコンテンツ ・コンテンツの造成、ブラッシュアップの方法
10分	休憩	
40分	島島観光創造事務所 陳氏	テーマ：集客の手法 目的：淡路島への訪問が最も多い台湾人を例に、ターゲットに合わせた集客手法を学ぶ。 構成： ・自社の商品タイプを踏まえた情報発信 ・ターゲットの旅行前後の行動把握 ・ターゲットに合わせた情報発信
20分	岩崎氏 陳氏	テーマ：受け入れ態勢の整備 目的：各国の特徴や属性に合わせて受け入れ態勢を整備する。 構成： ・受け入れ態勢整備の優先度 ・国の特性に合わせた受け入れ整備 ・受け入れ態勢整備の事例 ・淡路島事業者への提案

26

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（インバウンド受入体制整備）

PASONA

2.インバウンド受け入れ態勢整備セミナーの実施

島内の観光関連事業者を中心に18名に参加頂いた。本セミナーの成果としては、分かりやすい切り口での説明により、地域事業者のインバウンドに関する知識・関心を高めることができた事。**地域事業者の課題が情報発信や多言語対応にあること**が明確になった事が挙げられる。

<アンケート回答結果(一部抜粋)>

内容について、ご満足頂けましたか？

インバウンド受け入れへの関心は高まりましたか？

【セミナーの様子】

ターゲット属性の設定とコンテンツ造成

集客の手法

受け入れ態勢の整備

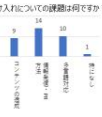
台湾の文化について理解できた。
ターゲットクアロー チ方法を具体的に意識するきっかけになった。
淡路島のインバウンド顧客の可能性が感じてとがかった。
どのお客様をターゲットにするか、国ちだけでは無理な事どかなどを踏まえて関心が持てました。
分かりやすい切り口で、参考になる話でした。

観光でインバウンドについてのセミナーを受けた。
淡路島にインバウンドの客様を受け入れる態勢について学べた。
新しい情報を知ることが出来た。
インバウンドの受け入れに必要な取り組みについて勉強になりました。
facebookグループの活用方法など勉強になりました。

セミナーに参加して、実行しようと思った施策があれば教えてください。

施設がインバウンド受け入れ体制の検討
国際性を意識したプロモーション
台湾マーケットに向けてのアプローチ。
専門スタッフの採用
翻訳アプリの活用
多言語化の充実
多言語シートの作成

インバウンド受け入れについての課題は何ですか？



27

3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（インバウンド受入体制整備）

PASONA

3.インバウンド向け受入体制の整備をした事業者の行動変容

下記の事業者・地域住民の具体的な行動変容を計画できた。地域事業者が当事業をきっかけに言語の課題を感じ、通訳機器の導入や施設の多言語整備を進めるなど、前向きな行動変容が見られた。
また、多言語表記イラストや多言語指差し会話シートは幅広い施設・事業所内で活用された。

事業者	本事業への参画を通して実施したこと
谷池製瓦所（瓦割り体験道場）	・通訳機器の導入 ・体験同意書の英語版の作成 ・体験説明動画の英語・中国語字幕導入
禅坊晴寧（ZEN空手道）	・HP多言語ページの精査 ・提供資料の英語版作成 ・ツアーのOTA掲載
モニターツアー内組み込み施設	・インバウンド観光客に向けたプロモーション動画撮影協力 ・SNS媒体を通じての動画発信
セミナー参加事業者（12社）	・多言語表記イラスト、多言語指差し会話シートの導入
協議会参画団体及び 地域事業報告会参加団体（6団体）	・多言語表記イラスト、多言語指差し会話シートの導入
地域空手講師	・多言語表記イラスト、多言語指差し会話シートの導入 ・インバウンドに向けた空手プログラムのブラッシュアップ

28

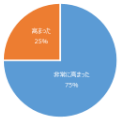
3）取り組み内容と成果　③地元事業者・地域の巻き込み（インバウンド受入体制整備）

PASONA

4.インバウンド向け受入体制の整備をした地域住民の行動変容

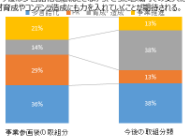
地元事業者及び地域住民へアンケートを実施

事業への参画を通して、インバウンドへの意識は高まりましたか。

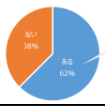


地元事業者の受入体制における取組の変容

事業への参画を通して多言語化を中心とした受入体制強化が見られた。また今後は多言語化を継続させながら、さらに地域内での受入に向けた人材育成やコンテンツの造成にも力を入れていくことが期待される。



インバウンド受け入れ対策として、事業参画後に取り組み始めたことはありますか？



- プログラム用紙の英語対応
- 海外OTAサイトへの掲載
- スタッフの英語教育
- 英語版の動画作成
- 参画諸対応
- 次年度(4月以降)の事業の策定
- 魅力あるモデルルートの創出
- ファムトリップの実施
- ガイド研修など

今後、取り組もうと検討していることはありますか。

- ビジネス英語の習得
- 自社を東京内の多言語表記
- 翻訳アプリの導入
- 淡路島出身者学習会上とで、インバウンド向けPR方法
- インバウンド向けのコンテンツ作り
- 新しいコンテンツの開発
- 本年同様の事業を継続
- 淡路島連携関係ツアー

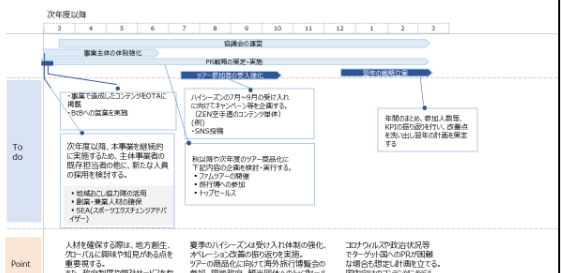
29

4）次年度以降の自走化に向けた課題・取り組み案及び事業体制

PASONA

次年度以降においては、新規実施社を主体として、ZEN空手道の空手プログラムとして発展と、ZEN空手道を中心としたツアーの商品化（販売）向けて方針を策定、実行に移す。

次年度以降



30

Copyright © Jtb Communication Design Inc. All Rights Reserved.